

INFORMATION

第9回神戸看護学会学術集会（ハイブリッド開催）

- 日時：現地会場 10月26日（土）、一部オンデマンド配信
- 会場：神戸市看護大学（神戸市西区）
- テーマ：わかちあおう、看護の価値と魅力を
- プログラム：集会長講演「わかちあおう、看護の価値と魅力を」林千冬（神戸市看護大学基盤看護学領域看護管理学分野教授）／記念講演「看護師は生きてきたように看護する—『できること』から『わかること』へ」宮子あずさ（看護師、コラムニスト）／研究報告／実践報告／交流集会
- 事前登録期間：9月30日（月）まで
- 参加費：[事前登録] 会員2500円、非会員3000円、[当日受付、現金のみ] 会員3000円、非会員4000円、学生（大学院生含まず）500円
- 問い合わせ先：学術集会事務局
〒651-2103 神戸市西区学園西町3-4 神戸市看護大学内
E-mail：gakujuutsu2024@kobeans.jp
TEL：078-794-8080（代）
URL：https://gakujuutsu.kobeans.jp/

第26回看護国際フォーラム（WEB開催）

- 日時：10月26日（土）13:00～16:20
- 開催方法：Zoom ウェビナーによるオンライン配信
- テーマ：診療看護師（NP）と拓く看護の未来—地域におけるシームレスな取り組み
- プログラム：講演1「診療看護師（NP）の活動と協働・連携について」谷山尚子（ヒカリノ診療所、社会医療法人関東会大東よつば病院、診療看護師（NP））／2「地域で輝く診療看護師（NP）を育てる看護管理者の役割」戸田美穂子（津久見市医師会立津久見中央病院看護部長、認定看護管理者）／録画講演「米国での33年の看護、そのうち過去22年のNP体験から：そして将来の日本への期待」エクランド源稚子（DNP、FAANP、FAAN、Neonatal Nurse Practitioner、Pediatric Medical Group of TN）／総合討論 谷山尚子、戸田美穂子
- 定員：500名（先着順）
- 参加費：無料
- 参加申込方法：下記Webサイトの参加登録フォームより、要事前申込
URL：https://forms.gle/1G3x5oWJfjW3BgZJ6
- 申込締切：10月18日（金）
- 問い合わせ先：看護国際フォーラム事務局
〒870-1201 大分県大分市大字廻栖野2944-9 大分県立看護科学大学内
TEL：097-586-4300（代表）
E-mail：forum2024@oita-nhs.ac.jp
URL：https://www.oita-nhs.ac.jp/site/generalpublic/26th-forum.html

日本看護技術学会第22回学術集会

- 日時：10月26日（土）～27日（日）
- 会場：札幌市教育文化会館（札幌市中央区）
- テーマ：看護技術の哲学と実装
- プログラム：キーセッションⅠ「看護技術の哲学と実装」矢野理香（北海道大学大学院保健科学研究院）／Ⅱ「あらためてケアについて考える——介護の視点も交えて」村上靖彦（大阪大学人間科学研究科）／Ⅲ「いまだから問われる看護の原点と可能性」川嶋みどり（健和会臨床看護学研究所）／Ⅳ「看護師が患者に寄り添うためのマネジメントとは何か」井部俊子（聖路加国際大学名誉教授、株式会社井部看護管理研究所）／Ⅴ「技術評価のための臨床研究の組み立て方」伊藤陽一（北海道大学病院医療・ヘルスサイエンス研究開発機構データサイエンスセンター）／Ⅵ「事象を深く読み解くための混合研究法の実践」亀井智子（聖路加国際大学）／Ⅶ「看護の面白さと看護学の意味を伝える教育へ」菱沼典子（聖路加国際大学名誉教授）
- 参加登録期間：[1次登録] 10月16日（水）16:59まで、[2次登録] 10月16日（水）17:00～
- 参加費：[1次登録] 会員1万円、非会員1万1000円、[2次登録] 会員1万1000円、非会員1万2000円、学生2000円 ※学生は当日のみ受け付けで抄録集はつかない
- 登録方法：下記Webサイトの受付画面より
URL：https://ec-mice.com/jsnas22/registration.html
- 問い合わせ先：運営事務局
株式会社イー・シー
〒060-0807 札幌市北区北7条西4丁目8-3 北口ヨシヤビル5F
TEL：011-299-5910
FAX：011-299-5911
Email：jsnas22@ec-mice.com
URL：https://ec-mice.com/jsnas22/index.html

第44回日本看護科学学会学術集会（ハイブリッド開催）

- 日時：現地会場 12月7日（土）～8日（日）、一部オンデマンド配信 後日
- 会場：熊本城ホール、市民会館シアーズホーム夢ホール（熊本県熊本市）
- テーマ：格差社会への看護科学の挑戦 想像を超えた未来を創造する
- プログラム：会長講演：「健康格差対策に看護研究で新しい風を起こす」前田ひとみ（熊本大学／熊本保健科学大学）／特別講演「アフリカの地域医療の革命を目指して」川原尚行（認定NPO法人ロシナンテス）／教育講演1「ウェルビーイング・デザインによる新しい幸せのかたち——ケア専門職がひととひとの心をつなぐソーシャルイノベーション」保井俊之（広島県立大学法人観音大学ソーシャルシステムデザイン学部）／2「多職種連携による健康格差の縮小とフレイル予

INFORMATION

防を促進する」松尾浩一郎（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯理工保健学専攻地域・福祉口腔機能管理学分野）／宮園真美（福岡看護大学看護学部）／3「感染症患者が体験した格差に対する看護の挑戦——看護管理者の視点から」福井幸子（青森県立保健大学健康科学部看護学科）／4「遠隔看護システム開発の挑戦——がん患者の症状緩和と生活を支え続ける」吉田詩織（東北大学大学院医学系研究科保健学専攻がん看護学分野）／5「個人の生活の質（QOL）向上への挑戦——SEIQoL-DWの活用と意義」秋山智（広島国際大学看護学部）／6『わが子のケアの達人になる「医療的ケア児」のママたちの奮闘』から——子どもたちに格差がない福祉社会を目指して」草野淳子（大分県立看護科学大学看護学部）／シンポジウム1「看護現場で生じている格差の『見える化』——タイムスタディ・動的シミュレーション手法を用いたアプローチ」西村美樹（国立病院機構神戸医療センター）、石井豊恵（神戸大学大学院保健学研究科）、大野ゆう子（大阪大学基礎工学研究科）、古島大資（鹿児島大学医学部保健学科）／2「格差社会の底辺から精神科看護の責務を考える」伊藤時男（精神医療国家賠償請求訴訟原告）、古屋龍太（日本社会事業大学、精神医療国家賠償請求訴訟研究会代表）、大迫晋（ネクステージ ネクステップ訪問看護ステーション）、寺岡征太郎（帝京大学医療技術学部看護学科）／3「スポーツに『誰もがアクセスできる』社会の実現に向けて——スポーツナースの取り組みと役割」山本真広（ハイパフォーマンススポーツセンター、国立スポーツ科学センター）、安部聡子（昭和大学保健医療学部看護学科）、古家信介（関西医療大学保健医療学部ヘルスプロモーション整備学科）、望月麻紀（榊原記念財団附属榊原記念病院）／4「看護師の臨床能力の格差を是正するための実践教育への挑戦——Clinical Judgement Modelに基づく学部教育から臨床看護への発展」宮林郁子（京都看護大学大学院看護学研究科博士課程）、日高艶子（聖マリア学院大学）、小浜さつき（聖マリア学院大学 基盤臨床・適応看護システム分野）、佐藤佳子（京都看護大学大学院看護学研究科博士後期課程、地方独立行政法人長野市民病院）、佐藤友紀（聖マリアヘルスケアセンター看護部）／5「被災者の健康格差を踏まえた息の長い支援における看護職の役割」菅仁美（熊本市民病院新生児集中治療室）、甲斐豊（阿蘇医療センター）、塚本浩平（熊本県宇城保健所総務福祉課）、高本佳代子（聖マリア学院大学看護学部地域看護学領域）／6「次世代を見据えた教育・実践・研究への遺伝看護学の挑戦」西村望（社会医療法人愛仁会高槻病院看護部リソースナース室）、鴨川七重（東海大学医学部付属病院看護部）、三須久美子（慶應義塾大学病院看護部）／7「ケアイノベーションと普及・実装を目指して：様々な看護領域のMid-Career Researchersによる先駆的・戦略的研究」加澤佳奈（岡山大学学術研究院保健学域）、新福洋子（広島大学大学院医系科学研究科）、仲上豪二朗（東京大学大学院医学系研究科健康科学看護学専攻老年看護学/創傷看護学分野）、吉永尚紀（宮崎大学医学部看護学科）／8「看・医・歯・薬 多職種間連携教育で人生100年時代の医療・ケアに対応する」三笠里香（熊本大学大学院生命科学研究部看護学分野）、青木久恵（福岡看護大学基

礎・基礎看護部門基礎看護学分野）、門司真由美（福岡看護大学基礎看護学分野）、内田荘平（福岡看護大学健康支援看護部門成人看護学分野）、成澤健（宮城大学看護学群）／9「健康格差を是正するメディカルフィットネスの醸成——運動の効果を導く看護実践とは」鶴田来美（周南公立大学人間健康科学部看護学科）、吉永砂織（宮崎大学医学部看護学科）、田中喜代次（筑波大学、株式会社THF代表取締役）／10「看護系大学の中で教員が行う看護実践への挑戦」竹熊千晶（熊本保健科学大学大学院）、中村順子（特定非営利活動法人ホームホスピス秋田）、濱田裕子（下関市立大学）／11「健康を維持するシフトワークに我々はどうのように取り組むべきか」久保智英（労働安全衛生研究所）、初治沙矢香（京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻・博士後期課程学生）、合田千晶（関西医科大学看護学部基盤看護分野国際看護学領域）／12「プライマリケアの診療看護師が地域医療で果たす役割——医療資源が限られた地域への新たな戦略」管谷愛美（独立行政法人国立病院機構別府医療センター統括診療部）、光根美保（中津胃腸病院、訪問看護ステーションいちょう並木）、中山法子（山口市徳地診療所、糖尿病ケアサポートオフィス）、立川洋一（社会医療法人愛仁会大東よつば病院）／13「環境の人工化と健康影響：格差社会で現代人が安全に快適に生きるために」山内勝也（九州大学大学院芸術工学研究院）、若村智子（京都大学大学院医学研究科）、橋口暢子（九州大学医学研究院）／日本看護学会協議会・日本看護科学学会第44回学術集会合同シンポジウム「10年後、看護は何をしているのか看護はどこへ向かうのか」別府千恵（日本看護学会協議会理事、北里大学病院）、永淵美樹（佐賀大学医学部附属病院、CNS）、高橋弘枝（日本看護協会会長）、森田光治良（東京大学大学院）

■参加登録期間：登録1期[事前登録] 10月10日(木) 正午／登録2期[通常登録] 10月25日(金)～11月12日(火)／登録3期[通常登録] 11月13日(水)～12月8日(日) 正午

■登録方法：下記Webサイトの登録フォームより

URL：<https://jans44.org/sanka.html>

■参加費：[事前登録] 会員1万1000円、非会員1万4300円、学生は無料、[通常登録] 会員1万3000円、非会員1万5400円、学生は受付なし、外国人留学生・海外に居住する外国人2200円

■問い合わせ先：運営事務局

株式会社コンベンションサポート九州

〒862-0975 熊本市中央区新屋敷1-14-35 7F-F

TEL：096-373-9188

FAX：096-373-9191

E-mail：jans44@higo.co.jp

URL：<https://jans44.org/index.html>

※掲載している情報は8月31日時点のものです。最新の情報は主催元にご確認ください。